生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター　　施設名/足立区立江南コミュニティ図書館

【評価対象年度】令和7年度　【自己評価】令和8年4月9日　【評価委員会】令和8年8月17日
【評価点】水準を大きく上回る：5点　水準を上回る：4点　水準どおり(水準クリア)：3点
水準を下回る：2点　水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目		評価点×2		
				指定管理者	担当課	評価委員会
1 管理状況	A 適切な管理の履行	**協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか(評価点×2)**				
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付　など	3.0 (×2)	3.0 (×2)	18.0 (満点30点)
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置　など	3.0 (×2)	3.0 (×2)	
		3	人材育成の取り組み（意識、接遇の向上） ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施　など	3.0 (×2)	3.0 (×2)	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ・令和7年度より「住区センター職員会議」に参加し、住区センターや管理運営委員会との連携が密になった。 ・適切な利用者対応ができるように接遇研修や業務研修を行い、利用者対応についてのクレームはなかった。 ・レファレンス、生成AI研修の受講後に、当館の職場で活かせることを検討し職員間で共有した。			
			【改善すべき点･課題等】生成AIの活用を模索し業務の効率化を図っていきたい。また障がいをお持ちの方へ十分な対応ができるように研修を実施する。			
		区記入欄	【特記事項】住区センターとの連携強化や各種研修の実施により、安定した利用者対応を行った点を評価する。今後は生成AIの活用や障がい者対応力の向上に期待したい。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】住区センター職員会議への参加による複合施設を含めた全体の施設管理や接遇・業務研修により、利用者対応のクレームのない安定した運営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	B 安全性の確保	**施設の安全性は確保されているか**		評価点		
				指定管理者	担当課	評価委員会
		1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応　など	3.0	3.0	14.0 (満点20点)
		2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案　など	3.0	3.0	
		3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理　など	5.0	5.0	
		4	危機管理（防災・防犯・事故対応）が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知　など	3.0	3.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】設備状況の把握や不具合発生時の対応などについては、江南住区センターと連携して適切な対応ができている。図書館内については職員の日々の清掃により清潔さを保ち、館内装飾により季節感と温かみを感じられるよう努めている。			
			【改善すべき点･課題等】大きな地震に備え事務所内の物品管理方法を見直す。			
		区記入欄	【特記事項】項目3について、展示を発展させた体験会「切り絵ひろば」を実施した。参加者の満足度は高く、参加者が装飾ボランティアを了承するなど、施設運営への参画に繋がっている点を評価する。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】参加者の満足度が高いのがよい。日々の清掃と季節感のある装飾で快適な館内環境を保っている。切り絵ひろば参加者を装飾ボランティアへつなげるなど、施設運営の参画者を広げていることも評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】体験会の参加者が増えるのであれば、図書館装飾ボランティアの増員のための工夫もできると良いと考える。			

C 法令等の遵守（※倫理性も含む）	**個人情報保護､各種法令等は遵守されているか**		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施　など	3.0	3.0	9.0 （満点15点）
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ・個人情報保護については定期的に研修を行うことで注意喚起し、漏洩や紛失などの事故は発生していない。講座の受付時も個人情報の持ち出しのない方法に改めた。 ・本社と連携し法令順守に努めている。			
		【改善すべき点･課題等】日々の業務を行う上で各種法令順守を心掛け適切な運営に努めたい。			
	区記入欄	【特記事項】定期的な研修の実施や本社との連携などにより、個人情報保護や法令遵守は適切に行われている。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】定期的な研修と講座受付方法の見直しにより、個人情報の漏洩・紛失や法令違反は発生していない。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
D 適切な財務・財産管理	**適切な財務運営・財産管理が行われているか**		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和7年度収支　(6,879千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備　など	3.0	3.0	3.0 （満点5点）
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】引き続き現金管理表や小口出納帳など弊社の書式を使用し、本社担当部署とも連携し適正な会計処理及び現金・帳簿管理を行っている。			
		【改善すべき点･課題等】引き続き職員がダブルチェックしながら適正な経理処理を行っていく。			
	区記入欄	【特記事項】財務運営・財産管理は適切に行われている。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】収支は黒字であり、経理処理も適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

大項目	中項目	確認項目

大項目	中項目		確認項目	評価点×2		
				指定管理者	担当課	評価委員
2 事業効果	A 利用促進に向けた取り組み	**仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか（評価点×2）**				
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、ＳＮＳ、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0 (×2)	5.0 (×2)	9.6 (満点10点)
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】新たに開設したInstagramを加えたSNSを活用して、図書館の情報発信を強化した。イベントや本の情報を継続的に発信し、図書館利用およびイベント参加の促進を図った。また投稿数の多い人気ハッシュタグを活用することで閲覧数の増加を狙った。ぬいぐるみおとまり会では、ぬいぐるみの夜の様子をSNSを使って発信した。			
			【改善すべき点･課題等】本の情報発信や特集展示の紹介など、発信するコンテンツを拡大させる。			
		区記入欄	【特記事項】SNSの新規開設やハッシュタグ活用、ぬいぐるみおとまり会のリアルタイム配信等の積極的な広報を展開した。新規利用者の獲得や、フォロワーによる図書館の定期利用に繋がるなど、利用促進に成果を上げている点を評価する。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】Instagramの新規開設やぬいぐるみおとまり会の配信などを行ってPRし、図書館の利用者増につなげた点を評価する。またユニークな活動であったことも宣伝や発展に寄与したと思われる。 【改善すべき点】フォロワー数など広報の数値的な成果はまだ小さく、コンテンツの拡充による発信力の強化を期待したい。 【その他注意点】			
	B 図書館事業の取り組み	**仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか（評価点×2）**				
		1	地域図書館の受付・運営等が適正に行われている ◆サービス向上の取り組み・実施・成果　など	5.0 (×2)	5.0 (×2)	20.0 (満点20点)
		2	読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果　など	5.0 (×2)	5.0 (×2)	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】「足立ゆかりの人と作品」コーナーの設置を機会にこれまでの地域コーナーを見直し「江南地域資料コーナー」としてリニューアルした。また江南地域の歴史講演会、史跡巡り散歩を開催し、地域を知る機会を広く提供した。令和6年度から常設展示している「十人十色」の展示に近隣の中学校が興味を持ち、中学校の図書室でも同様の取り組みを行い、一部を当館でも展示することに発展した。児童対象に参加型事業を通年で行い、図書館に来たくなるように工夫した。中でも夏休みに実施した「妖怪探し」イベントには多くの児童の参加があった。			
			【改善すべき点･課題等】児童書の利用につながるような展示や事業を行う。			
		区記入欄	【特記事項】「足立ゆかりの人と作品」コーナーの設置や地域資料へのPOP付与、廃棄新聞を活用したセット本展示により、資料の視認性向上と利用促進を図り、貸出増や資料への関心喚起につなげた。また、高校・中学校との連携事業や児童向けイベントを通じて幅広い世代の来館を促し、読書のきっかけづくりと図書館利用の拡大に成果を上げた点を評価する。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】歴史講演会・まち歩きが定員を上回る反響と高校との交流に発展し、「十人十色」は中学校の授業と連携して300件超の投稿を得るなど、学校・地域と結びついた読書推進事業が展開されている。その他、足立ゆかりの人と作品のコーナーづくりにより、貸出増や資料への関心喚起につながっている。また、図書館で廃棄する新聞紙を活用した手づくりエコバッグとセットにして本を展示した事業は地味ではあるが評価に値する。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	C 利用の状況	**適切な利用状況となっているか（環境の変化など外部要因を考慮）**		評価点		
				指定管理者	担当課	評価委員
		1	図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数・貸出冊数の基準値超 利用人数（80,175人）　※基準値/78,558人 貸出冊数（53,619冊）　※基準値/52,704冊	5.0	5.0	5.0 (満点5点)
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】イベントや展示、コーナー整備などに取り組み、利用者数は令和6年度より微増した。また、保育園や学童保育室へ働きかけて団体貸出にも務めた。しかし児童書の個人貸出の減少により貸出冊数が減少した。			
			【改善すべき点･課題等】本を読まない子どもたちも参加できる館内催事を中心に行っているが、さらに読書につながるような工夫を進め、子どもたちが本を読む機会を拡げていきたい。特集棚を見直し貸出冊数の増加につなげていきたい。			
		区記入欄	【特記事項】利用者前年比増加率及び貸出冊数前年比増加率ともに加点基準を達成したため、2点の加点とする。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】利用者前年比増加率及び貸出冊数前年比増加率ともに加点基準を達成している。 【改善すべき点】貸出冊数は基準値を満たすものの令和6年度実績を下回っており、児童書をはじめ資料の利用に結びつける工夫を期待したい。 【その他注意点】			

			評価点		
D　3分野連携事業	**3分野連携事業を計画通り実施しているか**		指定管理者	担当課	評価委員
	1	3分野連携事業が適正に実施されている ◆「関心喚起」「行動生起」「習慣化」の３種のプログラムの実施 ◆動機づけのための情報発信（プッシュ型情報発信）をしているか　など	5.0	5.0	5.0 （満点5点）
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】令和7年度は「リトミック講座」の対象を幼児と保護者から小学生と保護者に変更した。子どもの能力を伸ばす本を集めた特集を設置し関心をもつ保護者にアピールをした。また「ヨガ講座」においては、M1（関心喚起）のプログラムをM2（行動生起）事業の講師による無料体験会としたことで、M1からM2への移行がスムーズに行われた。			
		【改善すべき点･課題等】新しいプログラムを増やしていきたい。			
	区記入欄	【特記事項】小学生リトミック教室では、特集展示利用者への声かけや、チラシ配布により読書から文化事業への導入を図り、目標を上回る参加を得た。また、ヨガ無料体験会では体験会と講座の講師の共通化や時間設定の工夫、子連れ可能な環境整備等の工夫により、体験会から講座への継続率83%を達成しており、図書館利用者を読書からスポーツ分野へとつなげた点で成果を上げたと評価できる			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】小学生と保護者対象のリトミック講座の新設や、体験会と本講座の講師の共通化・日程設計の工夫により、ヨガ体験講座では継続参加者が83%となり、読書からスポーツへの参加者を増加させている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
E　主要事業の企画・実施・成果	**5カ年計画どおりに事業を実施し、計画通りの成果があったか。（評価点×３）**		評価点×3 指定管理者	担当課	評価委員
	1	主要事業の実施 ◆アプローチ方法が効果的であるか			26.7 （満点=30点）
	2	主要事業の成果 ◆当該年度の達成目標を達成しているか			
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】歴史講演会や史跡巡り散策、地域コーナーの整備、地域で活躍する方を紹介する「クローズアップ江南」などにより、地域に愛着を持ちつながりがひろがる場や機会を提供した。また近隣の学校とも連携することができた。歴史講演会は小台橋高校と、十人十色は江南中学校と連携し、関連展示をすることができた。図書館を通じて顔見知りが増え地域とのつながりを広げることに貢献できたものと考える。			
		【改善すべき点･課題等】「クローズアップ江南」の発行を継続し、地域資料コーナーを充実させていきたい。			
	区記入欄	【特記事項】学校連携などの多様なイベントや、令和7年度新たに発行した「クローズアップ江南」などにより、地域交流の場の創出だけでなく地域への愛着を生み出している。今後も図書館を通じ人々がつながり、地域との関りを深め、利用者の心の豊かさに寄与するような企画を行うことを期待する。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】親子から世代間、地域へと対象を広げてきた5カ年の設計が一貫しており、最終年度は歴史講演会・まち歩きや「クローズアップ江南」の発行により、地域交流の場の創出や地域への愛着を生み出した点を評価する。 【改善すべき点】参加規模の小さい事業もあることから、蓄積した学校・地域との連携を生かした参加層の拡大を期待したい。 【その他注意点】			
F 利用者の満足度（アンケート調査等による）	**利用者の満足を得られているか（評価点×２）**		評価点×2 指定管理者	担当課	評価委員
	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		4.7（×2）	34.8 （満点40点）
	2	施設維持満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示　など		4.8（×2）	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙　など		4.2（×2）	
	4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上　など		3.7（×2）	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】接遇研修や業務研修を行い、使いやすく気持ちの良い施設であるよう努めている。			
		【改善すべき点･課題等】満足度が高まるような施設を目指す。事業についても満足度が高まるような内容や広報に取り組んでいきたい。			
	区記入欄	【特記事項】イベントに対する好意的な意見や感謝の言葉、スタッフの接遇に対する満足の言葉が多く寄せられている。今後も利用者の期待に応える運営・企画に期待したい。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】感謝や満足の言葉も多く寄せられている。また、利用者の声にも真摯に対応している。 【改善すべき点】 【その他注意点】学習スペースの拡充や蔵書に関する要望が複数あり、複合施設の部屋借用の検討など可能な範囲での対応を進めてほしい。			
合計点			84.0 （満点110点）	118.8 （満点=150点）	145.1 （満点=180点）

特記事項（評価委員会による総合評価を記入）	歴史講演会やまち歩き、学校との連携事業により「円居の中に本のあるくらし」というビジョンにふさわしい交流拠点づくりが進み、催事参加者数も増加傾向にある。館内で可能な限りの読書推進の事業（無料体験会、暗がり妖怪探し、リトミック講座）が実施されており、3分野連携事業もうまく取り込め展開されているなど図書館事業の安定した運営は評価できる。今後も、図書館を通じて人々がつながる拠点となるよう、企画を続けていただきたい。一方で貸出冊数は令和6年度実績を下回っており、読書・資料利用に結びつける工夫と、SNS等による発信力の強化を次期に期待したい。

【評価委員会評価結果】

評価委員会評価結果	得点	評価
	145	A−

⇒ ﾗﾝｸﾀﾞｳﾝ 有・(無) ⇒ 総合評価 A−

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】
該当項目なし。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A＋	A	A－	B＋	B	B－	C
180点	108点	162点以上	150点以上 161点以下	135点以上 149点以下	121点以上 134点以下	107点以上 120点以下	98点以上 106点以下	97点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」･･･評価項目が全て「３」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。